

生体の科学 第27巻 総目次

1976年(第1号～第6号)

〔特集 光受容〕

進化からみた光受容	吉田 正夫	1(1)
光受容膜における視物質	吉沢 透・河村 悟	11(1)
脊椎動物の光受容細胞	山田 英智	24(1)
光受容の生理学—とくに視細胞		
電位について	村上 元彦	41(1)

〔特集 分泌腺〕

顎下腺の比較組織学	養老 孟司	105(2)
分泌腺の形態	市川 厚・市川 操	114(2)
分泌腺の物質輸送	今井 雄介	123(2)
分泌腺の細胞間結合	菅野 義信	134(2)

〔特集 生体と化学的環境〕

特集「生体と化学的環境」によ

せて	須田 正己	181(3)
細菌における環境と炭素代謝	石本 真	182(3)
原生動物のアミノ酸代謝と環境	北岡正三郎	192(3)
寄生適応よりみた回虫のエネルギー代謝	大家 裕・林 久子	202(3)
魚類の淡水・海水環境に対する適応	内田清一郎	215(3)

〔特集 形質発現における制御〕

細胞の機能分化とタンパク質合成系	緒方規矩雄	267(4)
細胞間相互作用	増子 貞彦・嶋田 裕	276(4)
組織発生における形質発現の制御	藤田 哲也	286(4)

〔特集 遺伝マウス・ラット〕

ジストロフィーマウス	宮田 雄平	341(5)
高血圧自然発症ラットについて	岡本 耕造	349(5)
El マウス	鈴木 二郎	359(5)
ヌードマウス	大沢 伸昭	366(5)

Rolling mouse Nagoya および

小脳異常を伴うミュータント

マウス	大野 忠雄	372(5)
-----	-------	--------

H-2 congenic マウスと細胞性

免疫の遺伝制御	中尾 実信	379(5)
黄疸ラット	沢崎 嘉男	389(5)

〔特集 松果体〕

松果体の比較形態学

森 亘・齋止 勝麿	421(6)
-----------	--------

メラトニンの代謝と生理的リズム

ム	平田扶桑生	428(6)
---	-------	--------

松果体の機能形態学

松嶋 少二・加地 隆 向 節子・森沢 裕子	438(6)
--------------------------	--------

〔解 説〕

神経線維の興奮と複屈折性変化

渡辺 昭・寺川 進	66(1)
-----------	-------

昆虫のホルモン

福田 宗一	143(2)
-------	--------

中枢神経における GAD の酵

素ラベル抗体法による局在	松田 友宏	225(3)
--------------	-------	--------

網膜の spreading depression

森 滋夫・富田 恒男	233(3)
------------	--------

形態形成の理論

鈴木 良次・真島 澄子	299(4)
-------------	--------

最近の制御理論と情報理論の進歩

有本 卓	306(4)
------	--------

サーカディアンリズムの中枢機

序	井深 信男・川村 浩	445(6)
---	------------	--------

〔実験講座〕

電子顕微鏡所見の定量化

黒住 一昌	79(1)
-------	-------

酵素抗体法の新しい知見

田淵 和雄・Paul K. Nakane	162(2)
----------------------	--------

高分子阻害剤の合成と応用

太田 英彦	254(3)
-------	--------

ガラス微小電極の斜角研磨

田崎 京二・鈴木 均・渡辺 譲二	320(4)
------------------	--------

細胞のサポニン処理……………大槻 磐男…	326(4)
神経細胞の分離培養と長期維持…別府 宏暉…	408(5)
ナノセカンド・パルス蛍光法…………御橋 廣真…	468(6)
酵素電池法—酸化還元酵素の新測定法……………八木 達彦…	477(6)

〔講 義〕

毛細血管透過性の構造的基盤……………Nicolae Simionescu…	152(2)
中枢プログラミングと末梢フィードバック……………Emilio Bizzi…	314(4)
横紋筋の構造と機能における問題……………Harry Grundfest…	456(6)

〔研究のあゆみ〕

クラミジアに関する研究……………東 昇…	241(3)
筋収縮制御の分子的機構……………江橋 節郎…	396(5)

〔座 談 会〕

基礎医学教育の新しい方向……………飯島 宗一・佐野 豊・伊藤 正男…	52(1)
------------------------------------	-------

〔話 題〕

わが「解剖学」のゆくえ—第10回国際解剖学会議の印象……………外崎 昭…	88(1)
Cold Spring Harbor Symposium……………小沢 藩司…	92(1)
Gordon Conference「筋収縮の分子生理」に出席して……………松原 一郎…	98(1)
マックスプランク精神医学研究所……………佐藤 公道…	101(1)
第6回国際薬理学会に出席して…高木 博司…	169(2)
シンポジウム“伸張反射の理解”について……………本間 三郎…	172(2)
モスクワの情報処理研究所にお	

ける研究生活……………森 茂美…	176(2)
第5回国際神経化学会によせて…塚田 裕三…	258(3)
パリの研究生活……………島原 武…	261(3)
C. Ladd Prosser……………永井 敏夫…	331(4)
ゲッティングとマックスプランク生物物理化学研究所……………大沢 一爽…	335(4)
ブダペスト1年……………金光 晟…	413(5)
R. L. Post 研究室と Na ⁺ , K ⁺ -ATPase の研究……………谷口 和弥…	417(5)
アイオワ大学解剖学教室での体験……………千葉 胤道…	483(6)
第10回国際生化学会の印象……………太田 英彦…	486(6)

〔書 評〕

呼吸器疾患とその微細構造……………萩原 忠文…	51(1)
糖 原 病……………阿部 正和…	87(1)
Scanning Electron Microscopic Atlas of Mammalian Reproduction……………黒住 一昌…	142(2)
Atlas of Scanning Electron Microscopy in Microbiology……………東 昇…	161(2)
肝 臓……………山村 雄一…	191(3)
炎症反応……………堀内 淑彦…	253(3)
Recent Progress in Electron Microscopy of Cells and Tissues……………渡辺陽之輔…	334(4)
脳の活性物質……………黒川 正則…	339(4)
感覚と工学……………塚原 仲晃…	348(5)
内分泌学……………加藤 順三…	365(5)
生物学的精神医学……………大熊 輝雄…	371(5)
第5回国際霊長類学会議報告書…外山 敬介…	427(6)
糖 原 病……………荒川 雅男…	437(6)
伝達物質と受容物質……………山本長三郎…	455(6)
Human Chromosomes……………佐賀 真一…	476(6)
比較内分泌学……………小沢鉄二郎…	489(6)